

令和2年

阿達君の日記 3月号

3月になりました。春の訪れを感じる季節になります。ですが今年は少雪の為、2月中も春らしい陽気や、景色になり、なんとなく春の訪れが待ち通しいという感にはならないように感じます。本当に「冬がなかったな」という年になりました。そして今回世界中、日本中を騒がせている新型コロナウイルスの影響で、この先どうなるのかという心配があります。イベント事もほぼほぼ中止の案内になり、学校教育現場も休校、2020年オリンピックもどうなるんだろうという動向で、世間的にうつむき加減の風潮です。魚沼も熊騒動、少雪、コロナ菌といいことがありません。前向きに行きましょう。とは言いづらいですが、希望を持っていきましょう。くれぐれも皆様コロナ菌に対する、予防に努力しましょう。

やまびこ荘は週末の団体様に関しては、特別なキャンセルもなく本当にありがたい限りでした。スキー場ができないという不便はありましたが、それなりに雪を楽しんでいました。今回初めて「雪下人参掘り」を体験いたしました。雪のない年だからこそできる内容と考えました。雪を掘り上げ宝探しのように人参が出てくるのは予想以上に楽しい収穫です。掘りたてのニンジンを手でパクリ、さすがに甘い人参です。生産者の方がこんな話をしていました。「人参は料理の主役にはなれないが、なくてはならない名わき役です。」という説明を聞き、ニンジンの役目に改めて、いぶし銀、かっこいいと感じました。



小出スキー場雪遊び

「雪下人参掘り」楽しかったよ

